

Brambles

税務方針

改訂：2024年6月

バージョン 7.0

はじめに

本税務方針は、Brambles が国際的な租税制度に対する認知と信頼の構築における役割を認識し、税務コンプライアンスと税の透明性の原則に基づいて作成され、Bramble の「行動規範」の一部を成します。

Bramble の「行動規範」は、全従業員に対する倫理的および法律的な枠組みを提供します。当社の税務方針は、「行動規範」の原則に一致したもので、世界中の Brambles 事業に適用されます。

Brambles は税法を尊重し、税務当局に対してオープンで建設的な関係を維持します。税法は本質的に複雑なものですが、Brambles では法に従って、適正な額を所轄税務署に納付し、求められる情報を開示し、該当する場合には控除や奨励金を申請します。当社は、会社の納税とプロセスの透明性を向上させることを支援し、社会的な信頼を築くために、オーストラリア税制委員会の自主的な税務情報開示の規則を採用しました（Brambles の税の透明性報告書をご覧ください）。

当社は法人所得税、源泉徴収税、関税、雇用税などの税金を納付します。さらに、売上税や付加価値税など、政府に代わって当社が従業員や顧客から徴収する税金もあります。当社が納付、徴収する税金は、当社が事業を行う国々に対する経済的貢献の重要な部分となります。

当社のコミットメントは、以下の原則に支えられています。

1. 税務リスク管理とガバナンスフレームワーク

当社は、内部統制プロセスの一部を構成する、Brambles のリスク管理フレームワークに従います。当社は税のリスクを特定、評価、管理し、税務において適切に考慮に入れます。当社は以下のリスクに対する統制を含む、リスク管理措置を実施します。

- 営業上および取引上のリスク - 営業取引における税に関する検討・専門知識・判断力の不足のリスク、主要なリスクに対する対応・管理の手落ち（移転価格ポジションをサポートする文書の不備など）のリスク：主な統制は、承認フレームワークに従って主要部署（グループ・タックスなど）から承認を得る、法律が不明瞭な場合には社外からの助言や意見を求めたり、税務当局の合意を取得するなど
- コンプライアンス・リスク - 税務申告の遅延、不正確な税務申告のリスク：主な統制は、データベースのセントラルモニタリングによる税務申告書提出の確認、社外の会計事務所への申告書の作成・レビューの外注など
- 税務会計リスク - 重大な虚偽記載（適用される会計基準に定義されているもの）のリスク：主な統制は、決算報告書の作成者への税務会計処理説明書の提供、重要な税金残高に対するグループ・タックスによる確認と承認など
- 規制および管理リスク - 新しい法律、税務部門管理に関連するリスク：主な統制は、適切な方針と手順の導入、維持ならびに世界中での一貫した利用の徹底、および適切なアプローチ実践のためのスキルと経験を世界中の税務担当チームに確保することなど
- 税務報告リスク - 税のリスクについて上級管理者や Brambles の取締役会に不十分な報告が行われるリスク：主な統制は、重要な取引、財政当局の監査、規制の変更などの事柄が反映されたグループの税プロファイルを作成・維持し、主要なステークホルダーに定期的に報告する、主な統制とプロセスの有効性を監視するなど

重大な税務問題やリスクが特定された場合には、それは Brambles 監査・リスク委員会および Brambles 取締役会に報告されます。

2. Brambles が容認する税務関連リスクのレベル

税務リスクを含めたリスクの効果的な管理は、Brambles の継続的な成長と成功のために不可欠なことです。当社は、事業プロセスの一環として効果的なリスク管理を導入しています。Brambles は、税務リスク関連事項を含む、内部統制システムとリスク管理プロセスを構築・実施しており、これらについては取締役会による確認が行われています。

以下の内部統制手順に基づき、容認できるリスクのレベルが決められます。

- 税務に関連するものを含むリスク問題の特定・分析・ランク付けを、共通の方法を用いて、一貫した方式で行う
- 税務問題に対するリスク許容度を、意思決定における重要な検討項目とする

- 取引は、リスクのレベルともたらされる結果の重大性を考慮する承認プロセスに従って、経営幹部または取締役会の承認を得る

当社は適用される税法を遵守し、不確実性や紛争のリスクを最小限に抑えることを目指します。重要な取引において、法律が不明瞭または複雑な場合には、社外からの助言と法の見解や税務当局の合意を得るなどして、確実性を追及します。

3. 税務戦略とタックスプランニング

Brambles の「行動規範」では、すべての事業活動は、事業所が所在する国の法規に従って行うことが定められています。当社の税務戦略とタックスプランニングは、事業戦略を支援し、商業・経済活動を反映するものです。関連する Brambles グループのステークホルダーが、リスクのレベルともたらされる結果の重大性を考慮した上で、承認プロセスに従って関与し、取引が受容できるものであることを確認します。このステークホルダーには、Brambles の取締役会、CEO、CFO、および営業・法務・財務・会計の部門が含まれます。

グループ会社間での取引は、独立した当事者として行い、経済協力開発機構（OECD）移転価格ガイドラインに従います。

Brambles は、人為的な取引（artificial arrangements）または事業上の目的のないタックスヘイブン地域の利用によって租税回避を試みることはありません。

4. 税務当局へのアプローチ

当社は、政府や税務当局に対して、信頼と相互尊重に基づく、建設的な関係を構築し維持することを目指します。Brambles は各国の税法を遵守しますが、万一何らかの誤りが発生した場合には、それを税務当局に自主的にすべて開示します。

当社は紛争を最小限に抑え、見解の相違がある場合は可能な限り適時に合意に達するように、税務当局に積極的に、透明性をもって協力します。紛争の解決に対する当社のアプローチの一環として、当社はあらゆる合法的な手段を検討し、これには、課税措置に関する確実性達成のための仲裁、相互協議、不服申立て（適切な場合）などが含まれます。

当社は、税法の整備と執行に関して、適宜、政府および関係機関に、直接または業界団体などの関連組織を通して働きかけます。

当社のアプローチは、税務当局が実施したコンプライアンスおよび信頼性評価の結果によって証明されています。例えば、オーストラリア税務局からは、当社の税務リスク管理および税務ガバナンスは「ステージ 3」、全体的な信頼性は「高レベル」という評価を、イギリスの歳入関税局からは「低リスク」という評価を得ています。これによって、Brambles では税務統制フレームワークが整備され、効果的に機能していることが示されています。

5. 脱税防止

Brambles は、適用されるすべての法令を完全に遵守して事業を行うことを確約します。このコミットメントには、脱税およびその促進行為の防止に対する企業の責任を厳しく追求するイギリスの「2017 年 犯罪財政法（Criminal Finances Act 2017）」などの法的要件の遵守も含まれます。

脱税および脱税促進行為の防止に対する当社のアプローチは、当社ウェブサイト上の「Brambles 行動規範」内に掲載された「Brambles 脱税防止方針」に規定されています。

6. 役割と責任

Brambles グループ内における税務リスク管理に関する役割と責任の概要が以下の表に記載されています。

役割	責任
Brambles 取締役会	Brambles Ltd の取締役会は、グループのリスク選好度とリスク管理フレームワークの設定、「税務方針」の承認を含む内部統制システムの監督に対する責任を負う。
監査・リスク委員会	監査・リスク委員会は、コーポレートガバナンスの履行および監督責任に関して取締役会を補佐する。これには、税務リスクなどのグループの重大リスクに対する管理の有効性確認が含まれる。
最高財務責任者 (CFO)	リスク管理の第一責任者は最高経営責任者 (CEO) であるが、税務リスクを含む Brambles の財務リスク管理の第一責任者は最高財務責任者 (CFO) となる。監査・リスク委員会と Brambles 取締役会への財務リスク報告は、両会に対して年 2 回行われるリスク報告の一部を成す。
税務担当 グループバイスプレジデント (Group VP Tax : グループ税務 VP)	グループ税務 VP は、税務方針および税務リスク管理フレームワークの策定、適切なプロセスと統制の維持の確保、専門的支援の提供に責任を負う。
税務担当 地域バイスプレジデント (Regional VP's Tax : 地域税務 VP)	地域税務 VP とそのチームは、地域レベルでの税務方針の遵守と税務リスク管理フレームワーク維持の確保、および地域の事業ユニットへの専門的支援提供に責任を負う。
グループ経理責任者	グループ経理責任者は、現地法規の遵守の監視と、年 2 回行われる監査・リスク委員会への例外事項 (申告遅延など) 報告に責任を負う。
地域経理責任者	地域経理責任者は、必要に応じて社外アドバイザーや地域税務 VP のサポートを受け、事業体レベルで、取引の処理から納税通知書と税務申告書の報告・保管までにおける、現地規制と「税務方針」の遵守に対して責任を負う。
内部監査部	内部監査部は、統制の定期的な評価とその結果の報告に責任を負う。統制評価の説明書は、監査プログラムの一環として維持管理される。

7. イギリスにおける法的要件

本文書は、2016 年財政法の附則第 19 条、第 19 項 (2) に従って、2023 年 6 月 30 日に終了する会計年度に対して発表されたものです。

8. 取締役会の承認

本税務方針は、2024 年 6 月 26 日に Brambles 取締役会において承認されました。